

## ◆神河町水道事業再編計画概要

### 工事概要

- ・ 第1配水池更新工事  
既設配水池(容量112m<sup>3</sup>・500m<sup>3</sup>)除却  
ステンレス鋼板製配水池建設 容量 600m<sup>3</sup> 2池式  
付帯工事（場内配管・場内整備・電気計装工事）  
事業実施年度：令和4年度～令和5年度
- ・ 第2配水池更新工事  
既設配水池(容量244m<sup>3</sup>・195m<sup>3</sup>)除却  
ステンレス鋼板製配水池建設 容量 430m<sup>3</sup> 2池式  
付帯工事（場内配管・場内整備・電気計装工事）  
事業実施年度：令和6年度～令和7年度
- ・ 福山加圧ポンプ場工事更新工事  
ポンプ設備更新（直圧給水ユニット設置）  
事業実施年度：令和10年度

### 再編計画概要

神河町水道事業の水需要は減少傾向であり、将来各地区での余剰水を神崎・比延方面へ配水することにより、2050年には比延水源地・比延浄水場を廃止することができる。

越知谷・岩屋地区の余剰水を水圧調整のために第1配水池に送水する。第1配水池は、山田浄水場からの送水と越知谷・岩屋地区の余剰水を貯水し、神崎地区に配水しながら第2配水池へ送水する。第2配水池より、比延方面へ給水区域を拡張して配水する。

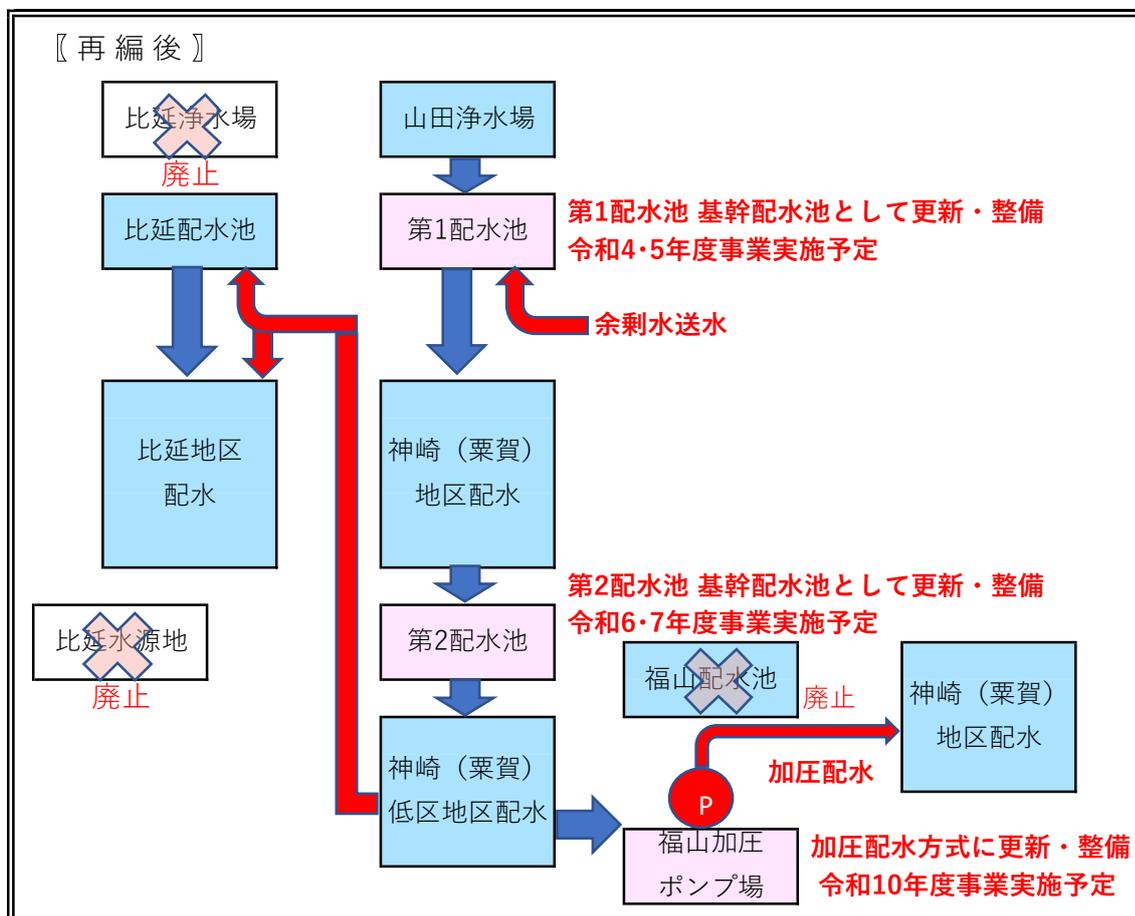
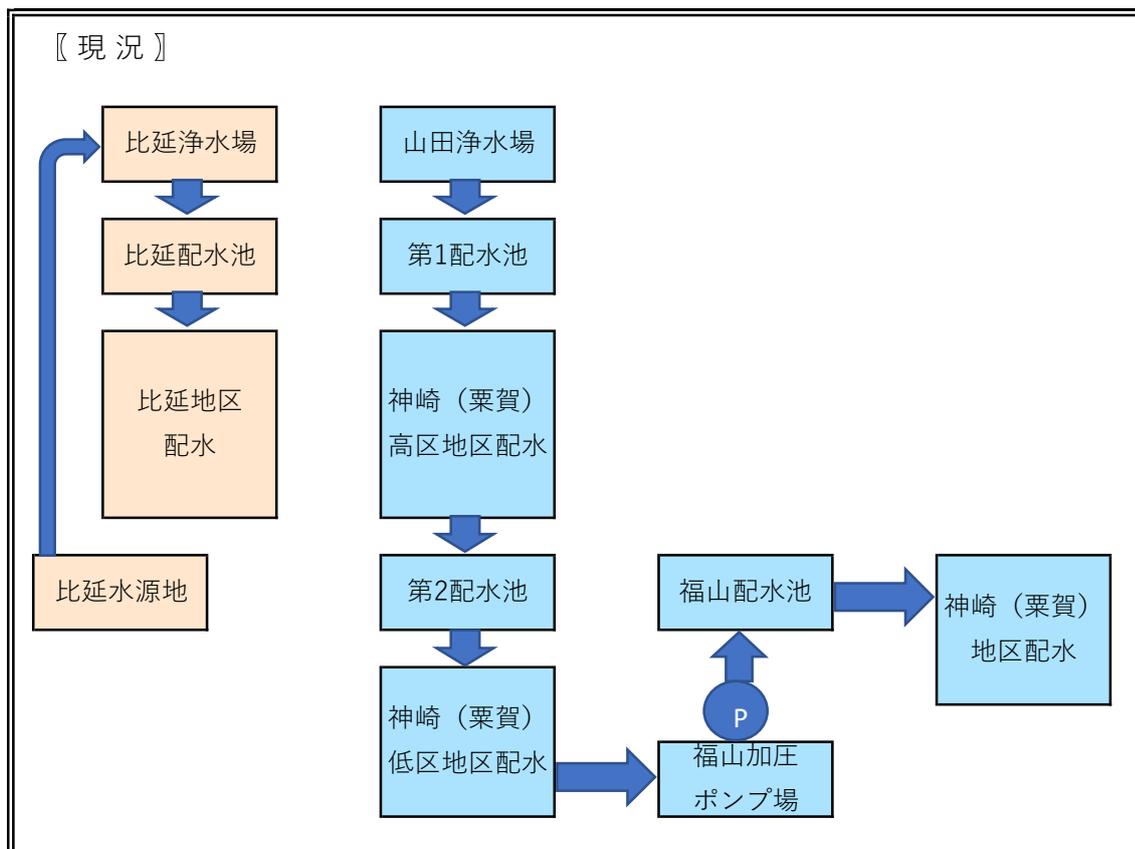
上記の再編計画を行うためには、老朽化した第1・第2配水池を基幹配水池として更新・整備する必要があり、令和4年度より事業実施を行うものである。

また第2配水池に福山配水池の貯水量を考慮して更新することにより、福山配水池を廃止ことができ、福山地区への配水は、加圧方式に変更する。

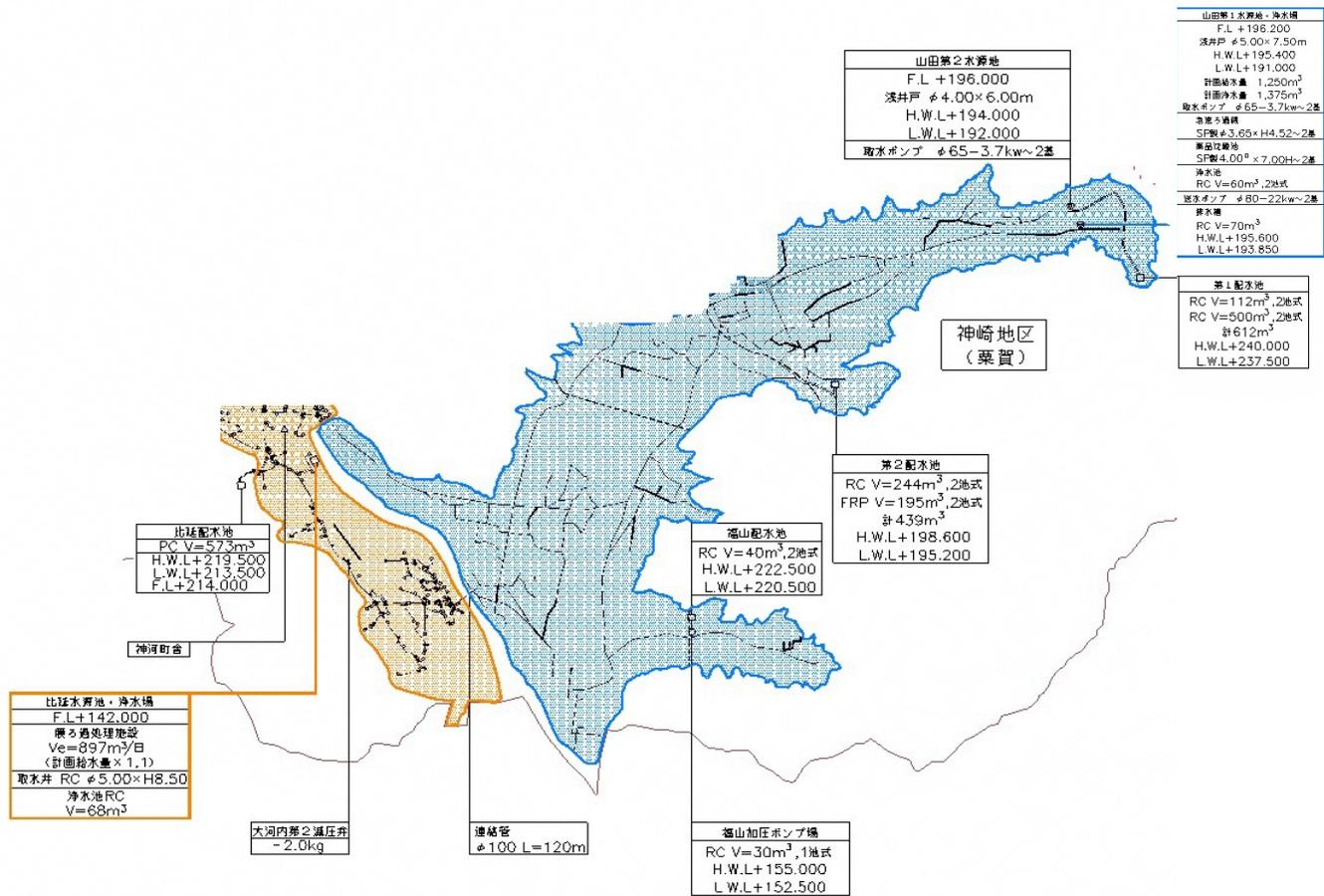
## ◆神河町水道事業再編計画スケジュール

事業名称	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R12	R22	R32	R42
	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2030	2040	2050	2060
第1配水池更新	■	■									
第2配水池更新			■	■							
福山加圧 ポンプ場更新							■				
福山配水池廃止							■ 廃止				
管路更新			■	■	■	■	■	■	■	■	■
比延水源地廃止										■ 廃止	
比延浄水場廃止										■ 廃止	

# ◆水道施設統廃合計画のイメージ



給水区域図〔現況〕



給水区域図〔再編後〕

